

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の申請主体の名称

兵庫県  
西宮市

### 2 地域再生計画の名称

ひょうご・芸術文化あふれるまちづくり計画

### 3 地域再生の取組を進めようとする期間

平成16年度～平成21年度

### 4 地域再生計画の意義及び目標

#### (1) 地域の概要

西宮市を含む阪神地域は、神戸・大阪という大都市の間において、恵まれた自然環境と豊富な歴史・文化資源をもち、文芸、演劇、音楽、美術、映画、ファッションなど多様な芸術文化を育成してきた。

また、地域の有力者や有力企業により、数多くの私設の美術館、博物館等が創設されるなど、住民が芸術文化の支援に大きな役割を果たしてきた地域でもある。

さらに、阪神地域では、阪神・淡路大震災により多くの住宅・ビルが倒壊し、都市基盤が破壊されたため、行政や住民が総力をあげて、早期復興に取り組んできた。中でも震災直後から行われたチャリティコンサート等の芸術文化活動が、被災者の傷ついた心を癒し、励まし、感動を呼び起こしたことを目の当たりにし、芸術文化の持つ力を改めて認識したことから、より積極的に芸術文化施策を展開しているところである。

西宮市は古くから西宮神社の門前町として、また、西国街道と中国街道が交差する宿場町として栄え、様々な人や物の交流の中から人形浄瑠璃などの伝統文化を生み出したほか、近年は灘五郷の酒や和菓子・洋菓子のまちとして、新たに食文化の発信地としても知られつつある。また、西宮市には、その恵まれた住環境を求めて様々な分野の著名人や文化人が今も数多く居住している。

そして、10の特色ある大学・短期大学が立地する西宮市は、市民と大学、そして大学間の交流を目指して「カレッジタウン構想」を進めているところである。

「兵庫県立芸術文化センター(仮称)」(以下「芸術文化センター」という。)は、このような多様で厚みのある芸術文化資源を有するとともに、人口の

集中度が高く、また一定の都市集積がある阪神地域の中にあつて、東西および南北に鉄道が交差する交通至便の地である西宮北口駅南に建設中であり、震災復興10周年となる平成17年10月の開館に向けて諸準備を進めているところである。

## (2) 芸術文化センターの概要

芸術文化センターは、大ホール(2,000席)、中ホール(800席)、小ホール(400席)の3つのホールからなる舞台芸術の制作・上演・鑑賞拠点であり、広域公共劇場として、芸術文化の普遍化、生活の芸術化に向け、自ら創造し、県民とともに創造する「パブリックシアター」をめざしている。

具体的には、(ア)阪神・淡路大震災からの心の復興・文化の復興に貢献する。(イ)舞台芸術の鑑賞、創作、発表など多彩な文化創造活動を通じて広く県民文化の振興を図る。(ウ)21世紀における舞台芸術の創造と交流を国内外にわたり推進する。そして、(エ)芸術文化を通じて地域の振興を図る。こととしている。

また、公演時の賑わいは勿論、公演がない時でも普段目にするもののない舞台裏見学会や講座などの開催、情報コーナーや交流サロン、レストラン等気軽に立ち寄れるスペースの設置等により、絶えず人が訪れる賑わいの中核施設としての役割を果たしていく。

## (3) 計画の意義・目標

今回の支援措置を活用して、主要駅から芸術文化センターへ至る経路の案内サインや街路灯を整備することにより、街並みの美観向上と来街者の更なる増加を図りたい。

また、隣接する「高松公園」等周辺施設と連携した親しみのあるイベント等を実施することにより、芸術文化センターにおける世界的な舞台芸術から、周辺の道路や公園における街角コンサートまで、多彩な文化の発信地として、まち全体に芸術的な活力があふれる雰囲気演出したい。

そして、これらのことを通じて、この地域が県民の日々の暮らしに優れた芸術文化が息づく「芸術文化あふれるまち」となるとともに、地域の新たな個性を創り出し、経済の活性化と雇用機会の増大等地域再生を図ることをめざしている。

特に、「カレッジタウン構想」を進める「学生が集うまち」西宮としての特性を生かして、芸術文化センターと大学等との事業連携だけでなく、学生が芸術文化イベントやまちづくり活動にボランティアとして企画段階から参加する場を用意することによって、学生と市民とが一体となって「芸術文化あふれるまち」づくりを進めていきたい。

また、芸術文化センター周辺道路の地元飲食店等によるオープンカフェの実施や高松公園を利用したイベントの実施などにより、地域全体の賑わ

いを創出していく。

5 地域再生計画の実施が地域に及ぼす経済的社会的効果

- (1) 芸術文化センターでは、音楽、演劇、舞踊等多彩な演目の創造・公演事業や普及事業、人材育成事業など年間100公演を超える自主事業を実施することとしており、貸館事業をあわせて稼働率70%、年間約22万人の観客動員を試算している。
- (2) これらの事業実施に伴う直接的経済効果と雇用機会の提供およびセンター周辺地域におけるCDショップや飲食店だけではなく、音響・照明・舞台美術等舞台芸術関連産業の立地等の経済的波及効果が期待できるほか、被災者をはじめとする県民の心の癒しや地域の芸術文化活動の活性化等社会的効果が期待できる。
- (3) また、主要駅から芸術文化センターへ至る経路の案内サインの充実及び街路灯の整備により来街者の増加が見込まれるとともに、昼間・夜間における街の安全性の向上及び沿道街並みの美観向上などが期待できる。
- (4) さらに、オープンカフェや街角コンサート等公共空間の有効活用によって、賑わいの創出と来街者の増加等に伴う地域経済の活性化が期待できる。

6 講じようとする支援措置の番号及び名称

- (1) 201001 (映画ロケ、イベント等及びカーレースに伴う道路使用許可の円滑化)
- (2) 201002 (民間事業者等の経済活動に伴う道路使用許可の円滑化)
- (3) 212002 (道路占用許可弾力化(オープンカフェ等))
- (4) 212007 (都市公園施設管理の民間開放促進)
- (5) 212028 (まちづくり交付金の創設)
- (6) 212029 (道路占用における「市町村推奨ルール」の導入)
- (7) 230001 (道路使用許可・道路占用許可の手續改善)
- (8) 230007 (案内標識に関するガイドラインの策定)

7 構造改革特区の規制の特例措置により実施する取組

該当なし

8 その他の地域再生計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項

該当なし

別紙 支援措置を受けて実施し又はその実施を促進しようとする取組の内容、支援措置を受けようとする者及び支援措置を講じようとする日

## 別紙（１）

### 1 支援措置の番号及び名称

（番号）201001

（名称）映画ロケ、イベント等及びカーレースに伴う道路使用許可の円滑化

### 2 当該支援措置を受けようとする者

高松公園管理運営委員会（仮称）・西宮市・（財）兵庫県芸術文化協会

上記実行委員会は、平成17年度当初に西宮市、（財）兵庫県芸術文化協会、地元市民団体、商工会議所（女性会）等で構成予定

事務局及びその所在地等は未定

### 3 当該支援措置を受けて実施し、又は実施を促進しようとする取組の内容

阪急電鉄「西宮北口駅」の南地区は、芸術・文化関連機能、商業業務機能、居住機能等の集積により、賑わいのある中心市街地の形成を目指し、土地区画整理事業による道路や駅前広場の整備とともに、県立芸術文化センター（仮称）の建設や高松公園の整備などに計画的に取り組んでいるところである。

特に、芸術文化センターを中心とした地域での街の賑わいを創出するため、高松公園や駅前広場、周辺道路等での登録許可されたパフォーマーによる大道芸や街角コンサート等のイベント、オープンカフェの営業などを検討している。

これらのイベントを実施するに当たり、本支援措置により発出された通達の内容にそって、住民や道路利用者の合意形成を図っていくことで、より多彩なイベント等の開催に努めていく。

これらのことを通じて地区に人の流れを呼び込み賑わいを創り出すことにより、地域経済の再生をめざしていく。

## 別紙（２）

### 1 支援措置の番号及び名称

（番 号）201002

（名 称）民間事業者等の経済活動に伴う道路使用許可の円滑化

### 2 当該支援措置を受けようとする者

高松公園管理運営委員会（仮称）・西宮市・（財）兵庫県芸術文化協会

上記実行委員会は、平成17年度当初に西宮市、（財）兵庫県芸術文化協会、地元市民団体、商工会議所（女性会）等で構成予定

事務局及びその所在地等は未定

### 3 当該支援措置を受けて実施し、又は実施を促進しようとする取組の内容

阪急電鉄「西宮北口駅」の南地区は、芸術・文化関連機能、商業業務機能、居住機能等の集積により、賑わいのある中心市街地の形成を目指し、土地区画整理事業による道路や駅前広場の整備とともに、県立芸術文化センター（仮称）の建設や高松公園の整備などに計画的に取り組んでいるところである。

特に、芸術文化センター周辺地域において、人の滞在時間を延ばし、回遊性をもたせることで地域商業の活性化を図っていく。

このため、商店業者によるオープンカフェ等を行うことを検討している。

このように、平成16年度中に発出される通達にそって、商店業者などをはじめとする地域の合意に基づく継続的な街の賑わいをつくることにより、地域経済の継続的な発展をめざす。

## 別紙（３）

### 1 支援措置の番号及び名称

（番号）212002

（名称）道路占用許可弾力化（オープンカフェ等）

### 2 当該支援措置を受けようとする者

高松公園管理運営委員会（仮称）・西宮市・（財）兵庫県芸術文化協会

上記実行委員会は、平成17年度当初に西宮市、（財）兵庫県芸術文化協会、地元市民団体、商工会議所（女性会）等で構成予定

事務局及びその所在地等は未定

### 3 当該支援措置を受けて実施し、又は実施を促進しようとする取組の内容

阪急電鉄「西宮北口駅」の南地区は、芸術・文化関連機能、商業業務機能、居住機能等の集積により、賑わいのある中心市街地の形成を目指し、土地区画整理事業による道路や駅前広場の整備とともに、県立芸術文化センター（仮称）の建設や高松公園の整備などに計画的に取り組んでいるところである。

これら高松公園や駅前広場、周辺道路等での登録許可されたパフォーマーによる大道芸や街角コンサート等のイベント、オープンカフェの営業などを実施するにあたり、平成16年度中に発出されるガイドラインを参考にして、仮店舗等工作物の設置などに伴う道路占用許可が行われることにより、より地域の特色をいかしたイベント等を実施することが可能となり、地域が活性化される。

## 別紙（４）

### 1 支援措置の番号及び名称

（番号）212007

（名称）都市公園施設管理の民間開放促進

### 2 当該支援措置を受けようとする者

高松公園管理運営委員会（仮称）・西宮市・（財）兵庫県芸術文化協会

上記実行委員会は、平成17年度当初に西宮市、（財）兵庫県芸術文化協会、地元市民団体、商工会議所（女性会）等で構成予定

事務局及びその所在地等は未定

### 3 当該支援措置を受けて実施し、又は実施を促進しようとする取組の内容

阪急電鉄「西宮北口駅」の南地区は、芸術・文化関連機能、商業業務機能、居住機能等の集積により、賑わいのある中心市街地の形成を目指し、土地区画整理事業による道路や駅前広場の整備とともに、県立芸術文化センター（仮称）の建設や高松公園の整備などに計画的に取り組んでいるところである。

高松公園を芸術文化センターのウェルカムイベントなどで利用し、仮設ステージや仮設テント、公園樹木のイルミネーション等とともに売店などを設置し、公園利用者のための便益施設の一時設置や季節ごとの修景などを行うに当たり、本支援措置を受け、許可要件が緩和されることで、芸術文化センターがより地域住民に親しまれるとともに公園の魅力向上、賑わいの創出に資する。

別紙（５）

1 支援措置の番号及び名称

（番号）212028

（名称）まちづくり交付金の創設

2 当該支援措置を受けようとする者

西宮市（西宮市六堪寺町10-3）

3 当該支援措置を受けて実施し、又は実施を促進しようとする取組の内容

本支援措置を受け、JR西ノ宮駅から県立芸術文化センター（仮称）へ至る経路における街路灯（歩道照明）を整備することにより歩行者空間の修景と安全確保を図るとともに、案内誘導サインを設置することにより自動車及び歩行者のアクセス向上を図ることを検討する。平成16年度は本支援措置の準備期間として、この経路沿いの現状の歩行者交通量の調査等を行う。

本支援措置によって、県立芸術文化センター（仮称）とその周辺の集客能力を強化し、西宮市の2つの都市核に位置づけられるJR西ノ宮駅周辺地区と阪急電鉄西宮北口駅周辺地区の交流機能の増進を図る。

## 別紙（６）

### 1 支援措置の番号及び名称

（番号）212029

（名称）道路占用における「市町村推奨ルール」の導入

### 2 当該支援措置を受けようとする者

高松公園管理運営委員会（仮称）、西宮市、（財）兵庫県芸術文化協会

上記運営委員会は、平成17年度当初に西宮市、（財）兵庫県芸術文化協会、地元市民団体、商工会議所（女性会）等で構成予定

事務局及びその所在地等は未定

### 3 当該支援措置を受けて実施し、又は実施を促進しようとする取組の内容

阪急電鉄「西宮北口駅」の南地区は、芸術・文化関連機能、商業業務機能、居住機能等の集積により、賑わいのある中心市街地の形成を目指し、土地区画整理事業による道路や駅前広場の整備とともに、県立芸術文化センター（仮称）の建設や高松公園の整備などに計画的に取り組んでいるところである。

これら高松公園や駅前広場、周辺道路等での登録許可されたパフォーマーによる大道芸や街角コンサート等のイベント、オープンカフェの営業などを実施するにあたり、路上イベントの道路占用許可申請に際して、西宮市が平成16年度に発出される通達にそって路上イベントを支援していくことで、地域の活性化に資するイベント等の活性化を図る。

## 別紙（ 7 ）

### 1 支援措置の番号及び名称

（ 番 号 ） 2 3 0 0 0 1

（ 名 称 ） 道路使用許可・道路占用許可の手續改善

### 2 当該支援措置を受けようとする者

高松公園管理運営委員会（仮称）、西宮市、（財）兵庫県芸術文化協会

上記運営委員会は、平成17年度当初に西宮市、（財）兵庫県芸術文化協会、地元市民団体、商工会議所（女性会）等で構成予定

事務局及びその所在地等は未定

### 3 当該支援措置を受けて実施し、又は実施を促進しようとする取組の内容

阪急電鉄「西宮北口駅」の南地区は、芸術・文化関連機能、商業業務機能、居住機能等の集積により、計画的な賑わいのある中心市街地の形成を目指し、土地地区画整理事業による道路や駅前広場の整備とともに、県立芸術文化センター（仮称）の建設や高松公園の整備などに取り組んでいるところである。

これら高松公園や駅前広場、周辺道路等での登録許可されたパフォーマーによる大道芸や街角コンサート等のイベント、オープンカフェの営業などの実施を検討している。この道路使用許可及び仮店舗等の工作物などの設置に伴う道路占用許可の手續きを行うにあたり、一方の窓口への一括申請が可能となれば、申請主体の負担が軽減されることから、地域の活性化に資するイベント等の活性化が図れる。

別紙（８）

1 支援措置の番号及び名称

（番号）230007

（名称）案内標識に関するガイドラインの策定

2 当該支援措置を受けようとする者

西宮市

3 当該支援措置を受けて実施し、又は実施を促進しようとする取組の内容

県立芸術文化センター（仮称）周辺は土地区画整理事業が進行中であり、ＪＲ西ノ宮駅から県立芸術文化センター（仮称）へ至る経路の案内サインは現状では未整備である。

県立芸術文化センター（仮称）は、音楽、演劇、舞踊など多彩な公演事業を展開するため、来客者として、高齢者から子供まで多様な年齢層や外国人なども見込んでいる。

本支援措置により国が策定する「観光活性化標識ガイドライン」を参考にするとともに、市内において整備済の案内サインや今後開発事業に伴って整備を予定している案内サインとのデザインの統一を図り、ＪＲ西ノ宮駅から県立芸術文化センター（仮称）へ至る経路の案内サインを整備することにより、来館者に対するわかりやすく安全な誘導を行うことができ、外国人を含めた街を訪れる人々の利便性の向上を図るとともに、魅力ある街並みの形成に資する。